

萩ものしり修士・博士の会 平成27年度の活動

1. 萩ものしり博士検定問題に関係する史跡等を巡る現地研修

世界遺産萩城下町と東光寺にみる維新・近代化の礎

萩城下町がなぜ世界遺産になったのか、萩博物館専門学芸員から説明を受け、堀内地区を観光ボランティアガイドと巡りました。

東光寺では、維新を成し遂げた影で犠牲となった人物の墓や、通常非公開施設を見学しました。

実施日 平成27年9月21日（月・祝）

場 所 萩博物館、萩城下町（堀内）、東光寺

参加者 48名



2. 萩ものしり博士検定問題に関係する研究発表

第5回世話人会手作り講座

世話人会の有志により、日ごろの研究について発表をしました。

実施日 平成27年12月13日（日）

場 所 萩博物館講座室

内 容 ①明治の元勳 井上馨
②世界遺産 大板山たたら製鉄遺跡
③渡辺蕎蔵とその時代

参加者 60名



3. 萩ものしり博士検定

萩ものしり博士検定において、受付、試験監督などに協力しました。

実施日 平成27年11月22日（日）

参加者

分野	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
修士	68人	65人	61人	93.8%
博士	26人	23人	8人	34.8%

※なお、子どもものしり博士検定については、平成24年度より市内各小学校でふるさと学習の一環として授業中に受検しています。（受検者数 394名）



4. 萩・幕末維新検定

萩・幕末維新検定において、受付、試験監督などに協力しました。

実施日 平成28年2月7日（日）

参加者 初級・入門コース156名（合格者数139名・合格率89.1%）
中級・門下生コース82名（合格者数52名・合格率63.4%）
上級・師範コース78名（合格者34名・合格率43.6%）



5. ボランティア清掃

萩まちじゅう博物館を訪れる方へのおもてなしの一環として、市内に建立されている銅像のうち7体を清掃しました。

実施日 平成28年3月23日（水）

参加者 28名

